

BIGニュース！ 当研究所は公益財団法人になりました。

前年度末に公益認定を受け、平成24年4月1日から新たに公益財団法人になりました。より、市民の皆様の役に立つ活動をめざします。

都市政策資料室ニュース

当資料室の資料が、福岡県立図書館の「横断検索」で検索できます。

以前から、当研究所のホームページ以外の検索ツールを探していたのですが、この度、福岡県立図書館さんのご配慮により、当資料室の資料が、福岡県内図書館横断検索で検索できるようになりました。横断検索の6つの地域区分のあとに、新たに「大学・専門図書館等」という項目が追加されています。地域区分指定時に、選択していただきますと、他の公共図書館の蔵書と一緒に、検索できます。大いにご利用ください。

福岡県立図書館 横断検索画面はこちら

<http://www2.lib.pref.fukuoka.jp/wo/crs/crs>

今年度 第1回目のミニセミナーを開催します！

平成24年4月26日木曜日16:00～18:00 福岡アジア都市研究所会議室にて、今年度第1回目のミニセミナーを開催します！今回は、平成23年度の短期研究員2名の方の研究成果報告会です。

小林清美さんは「福岡市における良好な景観形成を目指して」をテーマに、青山航さんは「臨境都市・福岡の国際交通の拡充に関する研究」をテーマに研究され、報告書にまとめられました。多くのご参加をお待ちしています。詳しくはホームページが当資料室に置いておりますチラシをご覧ください。

当資料室のチラシが新しくなりました。

公益財団法人に変わったのをきっかけに、当資料室のチラシをリニューアルしました。文字が若干大きく、見やすくなっています。情報プラザはじめ、県内の公共図書館、大学図書館、専門図書館等ほか情報提供機関に置いていただく予定です。どうぞ、ご覧ください。



今月のおすすめ

「互いに助け合い、共生するまちづくり」

平成23年度 市民研究員研究報告書

平成23年度の市民研究員研究報告書が出来ました。3月26日にはこの報告書を持って市長報告会を行いました。詳しくは次ページをご覧ください。

福岡市は、ビルが密集する都心部から、自然豊かな農山漁村集落に至る多様な都市の姿を持つと同時に、地域間の生活様式の違いが顕著な都市だと言えます。また、「支店経済」と言われている経済構造や、多数の高等教育機関の卒業生や入学生のため、毎年約1割の人口が転入・転出する、地域に根付かない人口が多い都市であるとも言えます。こういう福岡市の現状をふまえた上で、いかに若者と高齢者が助け合い、都市と農村が共生し、交通弱者や買い物難民が助けられ、都市災害に対してまち全体が協力して対応していく仕組みを構築するか、といった「互いに助け合い、共生するまちづくり」が今年度市民研究員のテーマでした。

5名の市民研究員が「互いに助け合い、共生するまちづくり」という大きなテーマのもと、それぞれに関心ある個別テーマについて、8ヶ月ほどの期間で研究を進めた成果が本報告書です。読者の皆様のご一読と、忌憚のないご意見を頂戴できれば幸いです。(報告書 はじめにより抜粋)

* ご希望の資料がございましたらご連絡下さい。TEL:092-733-5707 FAX:092-733-5680 E-mail:library@urc.or.jp

その他の資料につきましては当研究所ホームページ内 (<http://www.urc.or.jp/>) の蔵書検索をご利用下さい。

* 利用案内/場所：福岡市役所北別館6F 開室：月曜日～金曜日 10:00～17:00

貸出：1人5冊まで 2週間以内(貸出には身分証明書が必要です。)毎月末業務日(今月は4月27日金曜日)は休室です。

* 福岡市役所1階の情報プラザで本が返せます。カウンター横にある専用の返却口に入れてください。平日はもちろん、土・日・祝日も市役所の開いている時間ならいつでもOK！